

低入札価格調査の概要

工 事 名	令和5年度 吉田町内安全施設設置工事(区画線工)		
工 事 箇 所	吉田町 全域		
入 札 年 月 日	令和5年7月24日	入 札 番 号	第40号
予 定 価 格	4,455,000円	入札書比較価格	4,050,000円
入 札 金 額	1,690,000円	落 札 率	41.73%
調 査 対 象 業 者 名	中部ロードテック株式会社	資 料 提 出 日	令和5年8月1日

調査内容

調 査 事 項	資 料 内 容
(1) その価格により入札した理由	<ul style="list-style-type: none"> 下請業者は使わず、自社の社員のみで施工し、現場に従事する自社社員の多くは有資格者であるため、作業手順を熟知しており施工量の向上が見込めるため。 近隣工事の材料と一緒に搬入することで、運搬費等の削減が可能であること。 近隣工事の受注もあり、作業員の移動が容易であること。 自社で工事車両、施工機械、資材倉庫を保有しており、賃料がかからないこと。
(2) 手持工事の状況(対象工事現場付近及び関連工事)	工事名：謝恩閣駐車場区画線修繕 発注者：吉田町牧之原市広域施設組合
(3) 手持工事の状況(施工中の低入札価格調査対象工事、他機関工事も含む)	工事名：令和5年度(国)469号外交通安全工事(区画線工) 発注者：沼津土木事務所
(4) 契約対象工事と入札者の事務所、倉庫との関係(地理的条件)	中部ロードテック株式会社(静岡市駿河区中島) 対象工事箇所までの距離：29km 対象工事箇所までの時間：約30分(車)
(5) 手持資材の状況	<ul style="list-style-type: none"> 骨材 A1 粒 緑色 12袋×20kg/袋=240kg SP バインダー 主剤 2缶×20kg/缶 硬化剤 2缶×20kg/缶 ロードカラー#200(液形アクリル樹脂塗料)
(6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係	<ul style="list-style-type: none"> 路面標示材、プライマー (株)キクテック ガラスビーズ ポッターズ・バロディーニ(株) 車線分離標、視線誘導標 積水樹脂(株)

(7) 手持機械数の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーダー車（溶解釜）3.5 t・4.0 t 各1台 ・トラック（平ボディ）3.0 t 1台 ・トラック（Wキャブ）3.0 t 1台 ・ハンドマーカ― 7台
(8) 労務者の具体的供給見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・安価となる理由 自社社員による施工であるため
(9) 過去に施工した公共工事名及び発注者	<p>(令和4年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事名：(国)150号（下川原南外）防護柵設置工事 発注者：静岡市役所 請負金額：20,075千円 他22件 <p>(令和3年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事名：(主)富士宮由比ほか交通安全工事（標識改修工） 発注者：富士土木事務所 請負金額：22,080千円 他21件 <p>(令和2年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事名：市道0113号線他自転車通行空間整備工事 発注者：沼津市 請負金額：19,415千円 他34件 <p>(令和元年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事名：焼津市南部土地区画整理事業区域内道路標識及び区画線設置工事 発注者：焼津市南部土地区画整理組合 請負金額：15,897千円 他35件
(10) 下請契約予定者等	なし
(11) 建設副産物の搬出地	なし

調査結果まとめ

【工事概要】

薄層カラー舗装 RPN-501 (緑) A=28 m²

溶融式区画線 実線 (白) W=15 cm L=1,680m 実線 (黄) W=15 cm L=170m

矢印・記号・文字 W=15 cm換算 L=70m

視線誘導標 N=10本 車線分離標 N=12本

交通誘導警備員 N=6人日

【調査結果】

- ・設計内容については、入札前に現場確認をする等、十分理解しており、実施設計書の仕様及び数量どおりで資材購入業者より見積書を徴取の上、工事費を積算した。
- ・材料費について、資材購入業者との協力体制が整っていることにより、材料を安価に調達することが可能である。
- ・直接工事費 (労務費) については削減することなく、共通仮設費、現場管理費及び一般管理費において、必要最小限の計上とし、経費の削減を図った。
- ・主に現場事務所の設営が不要であったこと、除草作業等の準備作業が不要であったこと、役員報酬のカット等が経費削減できた要因である。
- ・ダンピングにつながるものは見受けられなかった。

以上の調査結果から、本工事に適合した履行が十分に確保されるものと判断する。